

## 新消防庁舎建設

大規模災害発生時でも、防災拠点施設としての役割をこなえる待望の新消防庁舎の建設が平成28年6月から始まりました。

このページでは、庁舎完成まで随時工事の進行状況をお知らせしていきます。

新消防庁舎の概要（平成29年9月運用開始予定）

建設場所 坂井市丸岡町愛宕地係

敷地面積 7,977.86 m<sup>2</sup>

### 【建築物】

#### ● 消防庁舎

鉄骨造 地上3階建て

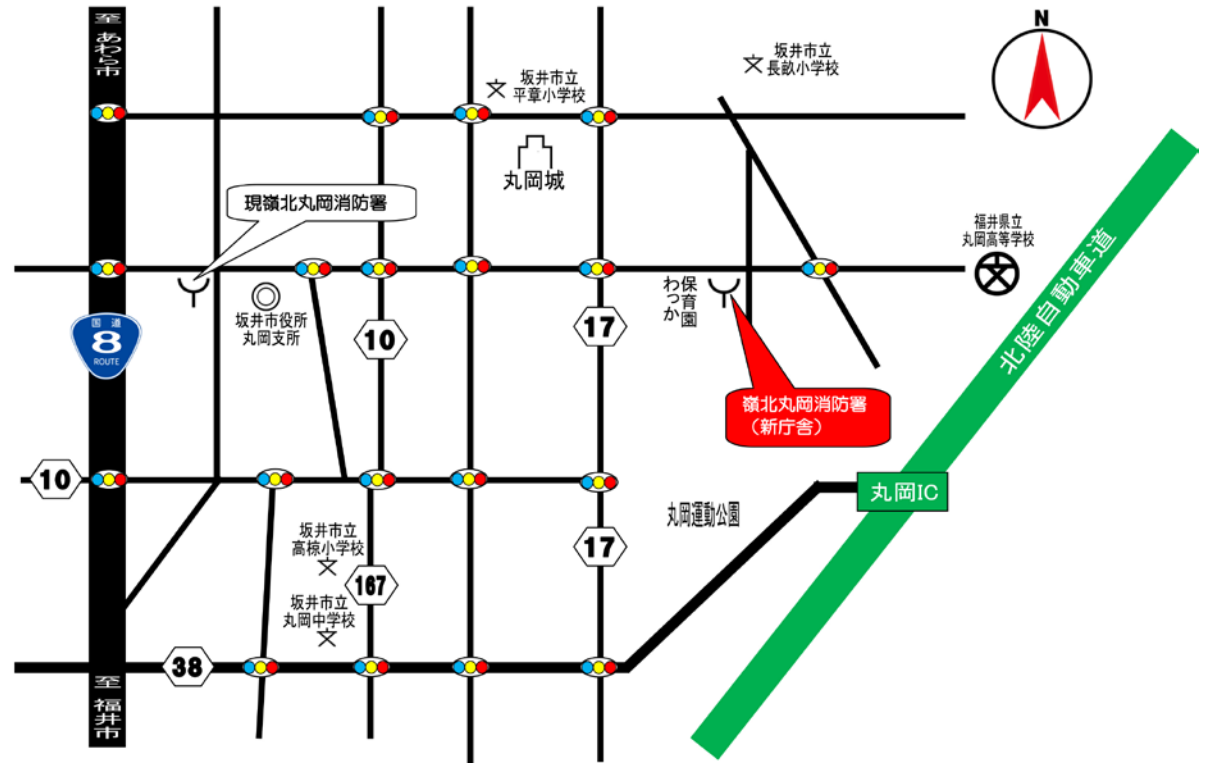
延べ面積 1,841.72 m<sup>2</sup>

#### ● 訓練塔

鉄筋コンクリート造 地上4階建て

延べ面積 415.81 m<sup>2</sup>

### 嶺北丸岡消防署（新庁舎）案内図





## 新庁舎完成予想図

### 【消防庁舎】

- 1階・・・事務所、仮眠室、食堂、出動準備室、車庫、救急消毒室、ホース収納庫など
- 2階・・・大会議室、書庫、トレーニング室など
- 3階・・・訓練設備

### 【訓練塔】

- 救助訓練施設、山岳訓練施設、濃煙体験、消火訓練設備など

### 【主な設備】

- 非常用発電設備、防火水槽（40t）、ホース乾燥設備、排気ガス設備

消防庁舎新築工事の安全を祈願して、関係者出席のもと起工式が執り行われました。平成28年6月15日（水）

現在の嶺北丸岡消防署は、昭和46年に建設されたもので、建築後45年が経過し、狭隘化及び著しい老朽化が進んでおります。また、耐震診断の結果から倒壊する危険性があり、耐震補強工事も困難な状況であることから、庁舎整備の必要性を検討し、市民の安全安心を確保するため、現在の坂井市丸岡町一本田から丸岡町愛宕地係に移転新築する運びとなりました。

工事期間中は、工事用車両の出入等、近隣住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。



国神神社神主 清祓いの儀



嶺北消防組合管理者  
坂本坂井市長 施主挨拶



嶺北消防組合議会副議長  
伊藤坂井市議会議長 祝辞